

探究学習に役立ててもらおうと寄付をしたスズキの鈴木清己社長（左）と別府翔青高の小幡英二校長



## 探究学習に活用を 別府翔青高を支援 大分市の商社が寄付

【別府・大分】大分市の半導体関連商社「スズキ」（鈴木清己社長）は24日、「総合的な探究の時間」の取り組みを支援しようと、

別府市の別府翔青高（小幡英二校長）に100万円を寄付した。

贈呈式が同校であり、小幡校長は「有効に活用させていただきます」と感謝。鈴木社長は「探究の時間を通して考える力や課題を解決する力を身に付け、社会での強みにしてほしい」と話した。

同校は昨年度から探究の時間、教科、特別活動などで、探究的手法を活用した教育実践「翔青クエスト」を学科の領域を超え実施している。寄付金を活用し、教育プログラムの導入や講演会、個別研究などを充実させる。寄付は昨年度に続き2回目。（佐藤弘子）